



フリークラウドサービスを利用した

作業日報入力分析支援ツールの開発



はじめに

林業の素材生産現場では、生産性向上のため作業日報の活用が期待されています。平成30年林野庁発行「生産性向上ガイドブック」では、作業日報を活用した工程管理や、工程毎の生産量を記録することで、生産性の低い工程を把握することや、各工程毎の日々の生産量をグラフ化し、各工程の進捗状況が見える化することにより改善が必要な工程を明らかにする方法が勧められています。

令和3年に実施した三重県内の認定林業事業体へのアンケートから、多くの事業体において、作業日報の記録をパソコンへ入力する作業への負担軽減や、スマートフォンの活用について期待が大きいことがわかりました。

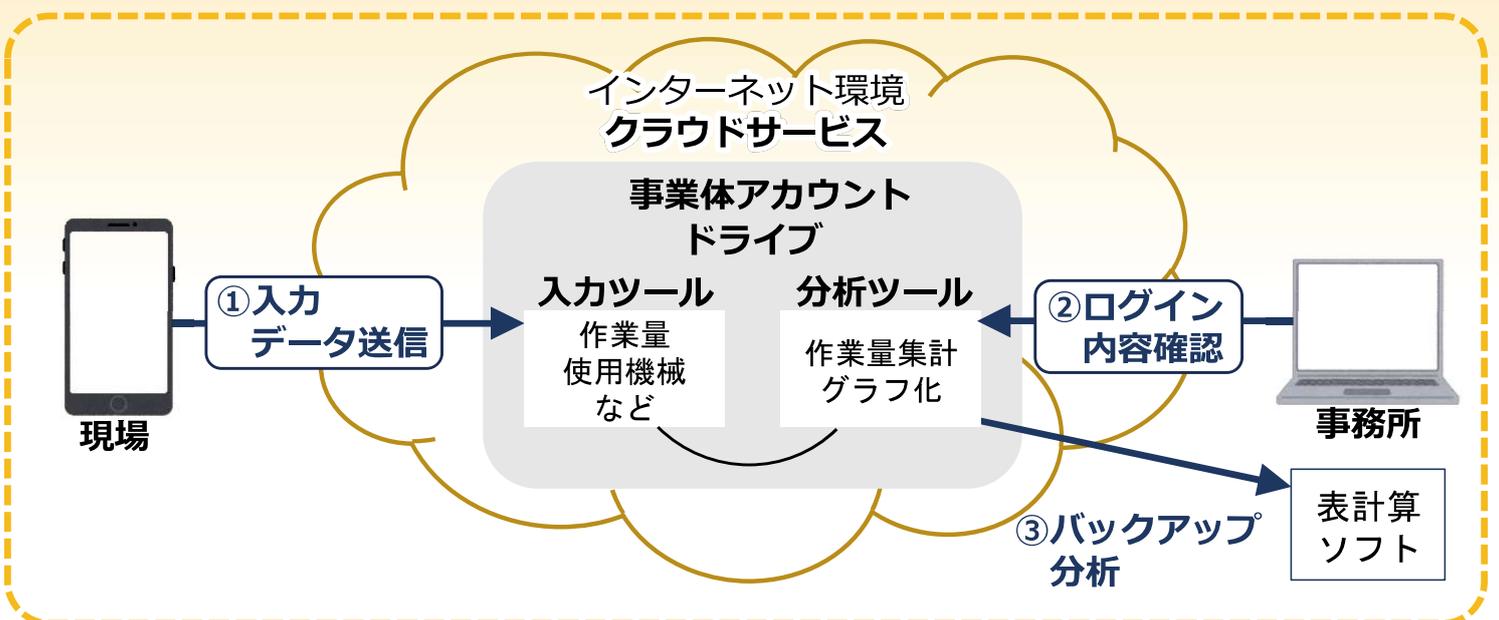
三重県林業研究所では、作業日報の記録及び集計、分析作業の負担を軽減することを目的に、スマートフォンで入力可能で、リアルタイムで事務所への情報共有可能となる作業日報入力分析支援ツールを作成しました。



作業日報入力分析支援ツールの仕組みと使い方

今回のツールは、無料のクラウドサービス※1を利用しており、インターネットを利用できる環境が必要となります。1現場で1セットの入力ツールと分析ツールを使用します。

現場作業員は、1日の作業内容（作業工程、作業時間、作業量、使用機械など）をスマートフォンなどから入力ツールを利用して入力します。入力した情報は、随時、クラウド上の入力ツールと紐づけした分析ツールで集計されます。事務所では、事業体アカウントにログインして、記録、集計された内容を確認することができます。また、分析ツールの内容をパソコン上の表計算ソフトにコピーして分析することも可能です。



作業日報入力分析支援ツールの概要

※1：ネットワーク経由でデータやソフトウェアをサービスとして利用者に提供するもの
例：WebメールやSNS、オンラインストレージなど

作業日報入力分析支援ツール

- 用意するもの パソコン、スマートフォン、タブレットなどインターネットを閲覧できる端末、クラウドサービス※2のアカウント※3
- 入力内容 作業日、作業場所、作業者名、作業工程、工程毎の作業量
工程毎の作業時間、使用機械、機械使用時間、使用燃料量

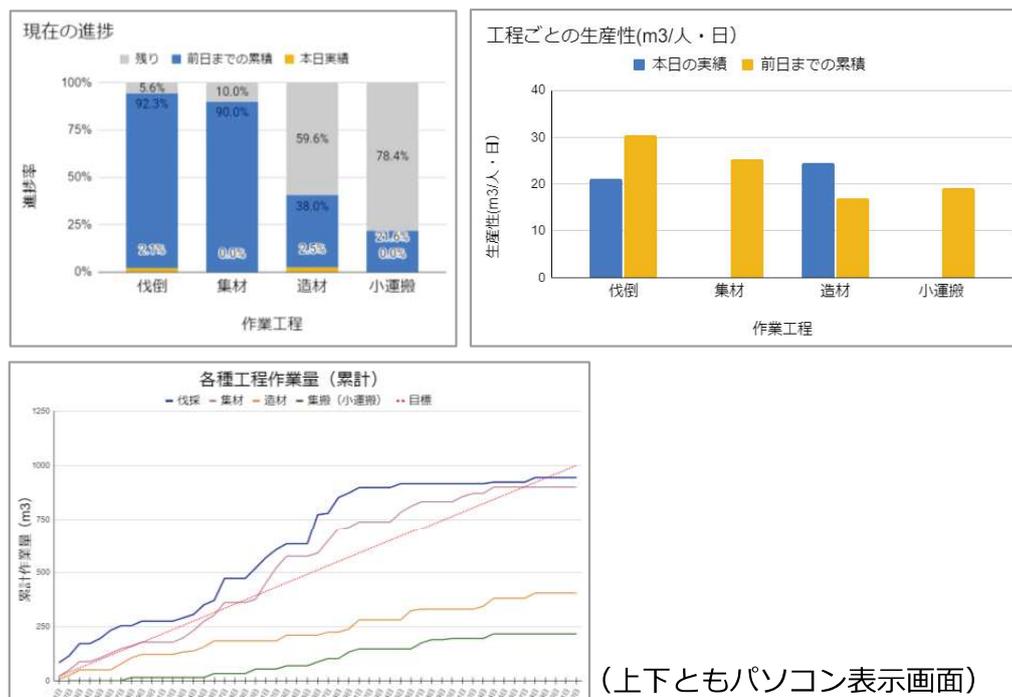
■ 入力画面イメージ

業務日誌
現場〇〇の業務日誌
Google にログインすると作業内容を保存できます。詳細
* 必須の質問です
(1)作業日は*
日付
(2)作業現場を選んでください*
選択
(3)作業者名を選んでください*
選択

(スマートフォン表示画面)

■ 分析ツールグラフィイメージ

(現在の進捗図、工程ごとの生産性、各工程作業量累計)



(上下ともパソコン表示画面)

※2 : Google LLCが提供する無料サービスを利用しました

※3 : 事業者で1アカウント必要です。入力ツールの使用には不要です



作業日報入力分析支援ツールの特徴

- 入力内容を自動で集計** … 入力ツールに入力された内容は、分析ツールで自動的に記録、集計されるため、パソコンの入力、集計の時間を縮減します。
- リアルタイムの情報共有** … 現場で入力することにより、現場と事務所とのリアルタイムでの情報共有が可能となります。
- 作業の見える化** … 分析ツールでグラフ化することにより、作業の進捗を可視化しやすくなります。